



NEXT LEADER PROGRAM 2026

これまでの派遣企業一覧

味の素株式会社
株式会社アプラス
株式会社伊藤園
伊藤忠商事株式会社
エーザイ株式会社
AJS株式会社
株式会社NTTデータ
株式会社NTTドコモ
株式会社エル・ティー・エス
大塚製薬株式会社
沖電気工業株式会社
株式会社大林組
カルビー株式会社
キッコーマン食品株式会社
キヤノン株式会社
キユーピー株式会社
キユーピータマゴ株式会社
株式会社共立メンテナス
キリンビール株式会社
株式会社構造計画研究所

コナミ株式会社
コニカミノルタ株式会社
サントリー酒類株式会社
株式会社資生堂
清水建設株式会社
株式会社新生銀行
株式会社西武ホールディングス
株式会社セブン-イレブン・ジャパン
全日本空輸株式会社
ソニーマーケティング株式会社
ソフトバンクモバイル株式会社
SOMPOひまわり生命保険株式会社
SOMPOホールディングス株式会社
第一三共株式会社
株式会社テレビ朝日
株式会社電通
東海旅客鉄道株式会社
東急不動産株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
株式会社東芝

豊田通商株式会社
西松建設株式会社
日産自動車株式会社
日本電気株式会社
野村證券株式会社
パナソニック株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
株式会社日立製作所
株式会社ホギメディカル
株式会社前川製作所
株式会社みずほフィナンシャルグループ
三井住友海上火災保険株式会社
三井倉庫ホールディングス株式会社
三井不動産株式会社
三菱商事株式会社
マブチモーター株式会社
ライオン株式会社
株式会社ロッテ

早稲田大学 WBSネクスト・リーダー・プログラム事務局
<https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/nlp>



運営受託者：株式会社早稲田大学アカデミックソリューション
E-mail:wbs-nlp@w-as.jp Tel:03-3208-7866

ネクスト・リーダー・プログラム

NEXT LEADER PROGRAM

2026年度 募集要項



Concept



時代を搖さぶるリーダーを創る

これまでの日本社会を支えていた常識が崩壊した今、旧態依然とした組織の論理に縛られることなく、新しい価値観を自ら創造して未来を拓くことできる人材が求められています。本プログラムではそのために、妥協のない議論を通じて自活力を磨くための場が不可欠であると考えました。リーダーにとって必要な「幅広い視野」「現代を読み解く分析力」、それらをもとに「判断を下す意思決定力」と「精神力」を養うことが目的です。

Method



講義、討論、ワークショップによる実践演習

企業からリーダー候補生を募り、実業界・政界から招いたゲスト講師と討論を中心としたインタラクティブな演習を行います。リーダー育成に必要な「マインド（心構え）」「ナレッジ（スキル）」「体感」の各要素を複合的に取り入れ、さらに浅羽教授との対談、質疑応答や討論、グループワークを通じて感性を刺激。判断力、将来に対する展望構築力、展開力を高めていきます。

Merit



人的交流と心身の健康を培う

多忙な社会人に配慮し、授業は集中的に実施。密度の高い議論を体験することにより、互いの考え方や経験を共有・昇華し、独自のビジョンを拓きます。また、各リーディングカンパニーから選抜された受講生同士による、業種の壁を越えた永続的な人的ネットワークを形成。さらに、海外フィールドワークなども取り入れ、豊かな経験と広い視野を持ち、心身ともに健康な真のリーダーの育成に努めています。

第一線で活躍する経営者の“生の声”から学ぶ、変革期を乗り越えるリーダーシップ



プログラムディレクター
早稲田大学ビジネススクール教授

浅羽 茂

東京大学経済学部卒業。東京大学より
博士号(経済学)を取得。カリフォルニア
大学サンゼルス校よりPh.D.(Management)
取得。学習院大学教授等を経て、2013年より現職。
日本甜菜製糖、沖電気工業社外取締役。早稲田大学ビジ
ネススクールDean、組織学会会長、公認会計士試験委員、国家
公務員採用I種試験専門委員等を歴任。Academy of Management
Reviewなどの海外主要経営学術誌に論文を掲載。経営戦略や経済学に
関する著書多数。

主著書
『二兎を追う経営』(日本経済新聞出版、2024年)
『新版 経営戦略の経済学』(日本評論社、2023年)
『ファミリー企業の戦略原理:継続と革新の連鎖』(山野井順一と共に著)(日本経済新聞出版、2022年)
『企業の経済学』(日経新書、2008年)
『企業戦略を考える』(須藤実和と共に著)(日本経済新聞出版社、2007年)
『ビジネスシステム・レボリューション:小売業は進化する』(新田都志子と共に著)(NTT出版、2004年)
『日本企業の競争原理—同質的行動の実証分析一』(東洋経済新報社、2002年)
『競争と協力の戦略:業界標準をめぐる企業行動』(有斐閣、1995年)

混迷する社会にあって、明確なグランドデザインを示し、
企業を変革し、イノベーションを生み出すことによって、
新しい時代を切り拓くことのできるリーダーを育てたい。

「WBS ネクスト・リーダー・プログラム」は、グローバル規模で激変する先の見通せない
ビジネス環境の中で、自ら未来を切り拓くことのできるリーダーを育成するプログラムです。
受講者は各業界のリーディングカンパニーから派遣された第一線で活躍するミドルリ
ーダーと、早稲田大学ビジネススクールに通う社会人学生から選抜されたメンバーで構成
され、経験やナレッジを共有しながら相互に刺激し合う、異業種交流と永続的なネット
ワーク構築の場となります。

多彩なリーダーに接し、多くのセッションを通じて多様なリーダー論に触れ、自らのリ
ーダーとしての在り方を問い合わせることで、ビジョンを示し、イノベーションを主導・展開でき
る力と人の心を動かす力を兼ね備えた、新しい時代を切り拓くマインドを育成します。

[2025年度多彩なゲスト講師陣]



ケイアンド
カンパニー株式会社
代表取締役
高岡 浩三 氏



三井不動産株式会社
代表取締役会長
菰田 正信 氏



テラドローン株式会社
代表取締役社長
徳重 徹 氏



マックスグループ株式会社
代表執行役社長CEO
清明 祐子 氏



プラザ工業株式会社
取締役会長
小池 利和 氏



ロイヤル
ホールディングス株式会社
代表取締役会長
菊地 唯夫 氏



株式会社カインズ
代表取締役社長 CEO
高家 正行 氏



ウォルト・ディズニー・
ジャパン株式会社
代表取締役社長
兼マネージング・ディレクター
日色 保 氏

講義のスケジュールと2025年度カリキュラムのご紹介

実施方法

- 隔週水曜日(夜間)／対面授業

1コマ目

- ゲスト講師による講義
- 質疑応答

2コマ目

- ゲスト 講師と振り返りディス カッション
- ケース 演習
- グループ ワーク

前期(春学期:4月~7月) ゲスト講師陣

第1回	浅羽 茂	(一橋大学ビジネススクール 客員教授)
第2回	名和 高司	(株式会社カインズ 代表取締役社長 CEO)
第3回	高家 正行	(ケイアンドカンパニー株式会社 代表取締役)
第4回	高岡 浩三	(プラザ工業株式会社 取締役会長)
第5回	小池 利和	(ロイヤルホールディングス株式会社 代表取締役会長)
第6回	菊地 唯夫	(テラドローン株式会社 代表取締役社長)
第7回	徳重 徹	(マックスグループ株式会社 代表執行役社長CEO)
第8回	清明 祐子	

後期(秋学期:10月~1月) ゲスト講師陣

第9回	夏季グループワーク 課題発表会	※夏季休業中に グループで課題取組
第10回	夏季グループワーク 講評	
第11回	堀江 徹	(早稲田大学ビジネススクール 教授)
第12回	平井 良典	(AGC株式会社 代表取締役 兼 社長執行 役員)
第13回	日色 保	(ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社 代表取締役社長 兼 マネージング・ディレクター)
第14回	若林 真己子	(アクサ生命株式会社 常務執行役員 兼 チーフカスタマーオフィサー)
第15回	菰田 正信	(三井不動産株式会社 代表取締役会長)
第16回	鈴木 善博	(Allegro Microsystems 取締役会長)

ワークショップ

講義やディスカッションに加えて、現場感覚を研ぎ澄ます実践型ワークショップを実施。
思考のフレームを越え、リーダーに求められる行動力・柔軟性・構想力を養うことを目的としています。

5月

ビジネスシミュレーションSEED

岸本 渉 (株式会社ウィル・シード HRD事業部 企画部長)

6月

ポジティブ組織開発

本間 正人 (らーのろじー株式会社 代表取締役)

11月

SDGsイノベーション・ワークショップ

西村 行功 (デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社パートナー/
コーポレートイノベーション)

海外スタディツアー

日系・現地企業の訪問、講演、市内・市場調査を通じて、現地の
ビジネスの実態や人々の暮らし、価値観の特徴を学びます。こうした
体験から、新たな気づきや刺激を得ることを目的としています。

【過去の訪問国】
2025年 ベトナム
2024年 シンガポール
2023年 台湾

働きながら、学ぶことの大切さ、講義を通して
常に知見の広がりを感じる。



企業担当者の感想

- コロナ禍はバーチャルで実施していた海外スタディツアーも現地訪問が再開し、参加した受講者からは現地企業との交流に大変刺激を受けたと報告を受けた。
- グループワークの内容やプレゼンスキルなど、実践的な部分にも刺激を受けていると受講者より聞いた。
- 横のつながりを形成できることが講座の醍醐味を感じている。オンライン講座ではなく、完全対面実施ならではの強固なネットワークを築くことができる。
- 業種を問わず、他社の方と純粋に考えをぶつけ合うことのできる、大変有意義な交流の機会となっている。

[2024年度] 受講者の感想

伊藤 智弘 さん



東海旅客鉄道株式会社

Q. プログラム全体を通じたご感想をお聞かせください。

本プログラムでは、リーダーシップを体得するため必要な要素（自分自身と向き合い、優れたリーダーたちのスタイルをその背景と共に学び、実践する）すべて経験できます。著名なリーダーによる講義・ワークショップ・ケーススタディ・グループワークと、ビジネススクールならではの濃密なプログラムで、大変刺激的な1年を過ごすことができました。

Q. ゲスト講師の編成はいかがでしたか。

起業家・老舗企業の経営者・ビジネススクールの教授とバラエティに富んだ編成で、様々な切り口でリーダーシップ論を学ぶことができました。初回講義で浅羽先生からもお話をありがとうございましたが、リーダーのスタイルに絶対の正解ではなく、状況に応じて最適なものを選択することが重要となるため、講師陣のお話を聞きながら、目指すリーダー像を考え続けた1年間でした。

Q. もっとも強く印象に残ったゲスト講師は誰でしたか。その理由も併せて教えてください。

日本マクドナルド株式会社・日色社長（当時）の「チームの持続的な成長には、部下の強みを伸ばすことが必要。自分のコピーを作っても、自分以上の力は発揮できない」「課題解決の手法に価値を見出す人が増えているが、



三浦 勝貴 さん



キユーピータマゴ株式会社

Q. プログラム全体を通じたご感想をお聞かせください。

大きな成功を収めてきた著名な経営者から大切にしている考え方を聞くだけではなく、様々なバックボーンを持つWBS生や企業派遣生とのディスカッションを多くできることで、広い視野からの考え方を学ぶ良い機会となりました。夏季グループワークではスタートアップ企業を模擬的に作るというワークを通じ、目標設定や合意形成についても学ぶことができ、大きな成長を実感できました。

Q. ゲスト講師の編成はいかがでしたか。

テレビや新聞で見るような著名な経営者が多く、それぞれ違う考え方を持っており、毎回非常に興味深く話を聞きました。大変満足しています。

Q. もっとも強く印象に残ったゲスト講師は誰でしたか。その理由も併せて教えてください。

ケイアンドカンパニー代表取締役社長の高岡浩三さんです。ひとつひとつの言葉に説得力があり、今自分がやるべきことは何かといったことを深く考えるきっかけとなりました。特に新しい現実から問題を見つけ、ソリューションを考えるといったプロセスは納得感の非常に大きい思考法でした。講義後には高岡さんの著書を読み、リーダーとしての考え方の本質を学べたと感じています。

Q. 2コマ目の講義はいかがでしたか。

現在の業務の課題についてのディスカッションが大変有意義でした。1年間一緒に学んだ仲間たちの高い意識に大きな刺激を受けただけでなく、普段の業務で接するメンバーとは異なる視点や考え方も非常に参考になりました。自分の考え方を伝えるための表現方法の重要性を改めて実感する機会になりました。

Q. ワークショップはいかがでしたか。

最も印象に残っているのは、ビジネスシミュレーションSEEDです。それぞれ特性の違う国別に分かれてどのような戦略をもって勝負していくかといったゲーム形式でしたが、交渉力や情報収集力といった実際のビジネスで自らに足りないものを実感できる内容であり、非常に満足できるものでした。

Q. 本プログラムでの学びは、ご自身のお仕事やキャリアにどのように活かせそうですか。

本プログラムを通して考え方や意識の幅が大きく広がったことを実感しています。今後の業務においては、より多い選択肢の中から自らのリーダーシップを発揮できると思います。またキャリアについても深く考えることができ、より高い目標を設定してキャリアアップにつなげていくきっかけとなりました。

小林 絵美 さん



キッコーマン食品株式会社

Q. プログラム全体を通じたご感想をお聞かせください。

多様な価値観を持つ仲間たちとの対話や実践的なワークショップを通じて、自身の考え方に対する視点が加わり、たくさんの刺激を受けました。また、著名な経営者の方々お一人お一人の実体験に基づく講義は、理論だけでは得られない深い学びに満ちており、今後のキャリアや人生において大きな指針となる貴重な機会でした。

Q. ゲスト講師の編成はいかがでしたか。

多種多様なゲスト講師で構成されており非常に良かったです。多くの著名な経営者の方々がゲスト講師として登壇され、それぞれの歩みや意思決定の背景に触れることで、経営の本質やリーダーシップの在り方にについて深く考える機会となりました。ゲスト講師の方々の言葉には経験に基づいた重みを感じ、理論では語り尽くせない実践知に満ちていました。その熱量と覚悟に触れ、私自身も挑戦への意欲が高まりました。

Q. もっとも強く印象に残ったゲスト講師は誰でしたか。その理由も併せて教えてください。

アクサ生命株式会社 常務執行役員兼チーフカスタマーオフィサー若林眞己子さんです。「軸（仕事軸・時間軸・市場軸）を持つこと」や「チャンスはComfort Zoneの外にある」という言葉が強く印象に残りました。自分のキャリアを戦略的に棚卸し、挑戦を受け入れる体質づくりの重要性を実感し、同じ女性として挑戦を続ける姿勢に感銘を受け、私も意識的にComfort Zoneを抜け出すようになりました。また成功しやすい小さなタスクを与えることがマネジャーのスキルであるというお話を納得感があり、現在チームメンバーとやり取りをする際には常に意識し実行しています。

Q. 2コマ目の講義はいかがでしたか。

大変有意義な時間でした。インプットとアウトプットの繰り返しにより学びを深めることができました。WBS生、企業派遣生共に遠慮せず自分の意見を出し合える環境を作って頂き、一緒に学ぶ仲間の視座の高い発言に多くの深い学びがありました。

Q. ワークショップはいかがでしたか。

株式会社ウイル・シード様のビジネスシミュレーションSEEDで行った国別対抗ゲームが特に印象に残っています。初めて一緒になるチームメンバーとゲーム形式で進めていく中で、メンバーそれぞれのアプローチの仕方、ゴールまでの進め方、リスクの取り方、交渉術など初めての人もそうじゃない人もいろんな人物像が見え隠れして、楽しみながら学ぶことができました。

Q. 本プログラムでの学びは、ご自身のお仕事やキャリアにどのように活かせそうですか。

実践的な講義や多様な仲間との対話を通じて、リーダーとして必要な視座や行動力を養うことができました。今後のチームマネジメントや新たな挑戦にも積極的に活かしていきます。また本プログラムを通して自身の教養や知識が不足していることを痛感し、他校ですが同様のプログラムを受講しています。学び続けることは簡単ではないですが、自分を追い込んで学び続けていきたいと思います。

多様なリーダーシップスタイルを吸収
未来を切り拓く視点と胆力を養う



募集要項

受講期間
2026年4月～
2027年3月(全16回)
決定次第、ホームページに掲載します

募集定員
最大25名
ビジネススクール正規生と合同で、50名程度で授業を実施します。

受講料
■1社1名100万円(税込) ■1社2名160万円(税込)
海外スタディツアーパートicipation fee is not included.

開講場所
早稲田大学早稲田キャンパス
(東京都新宿区)

応募対象
企業・団体からの
推薦者
(ミドルリーダークラス)

申込方法
Webフォームよりお申込みください
応募締切
2026年2月末日

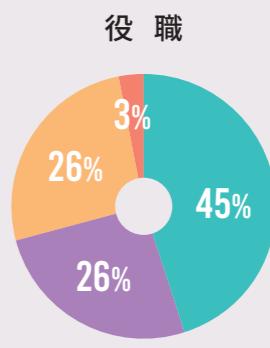
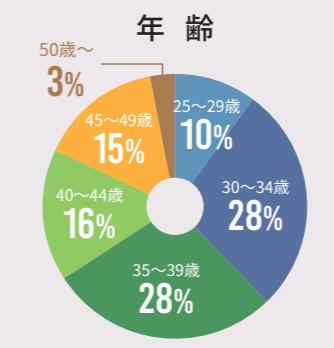
申込～初回講義までの流れ



- 参加申込書ご提出
- 受講者様のご入選
- 入学手続き書類ご提出
- 住民票、卒業証明書、成績証明書ご提出
- 受講料のお振込み

- 事務局より講義日程の連絡
- 詳細案内はメールにてご連絡いたします
- (派遣ご担当者様・受講者様宛)
- 講義開始日時に、直接教室へご集合ください。

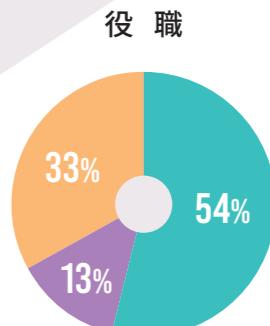
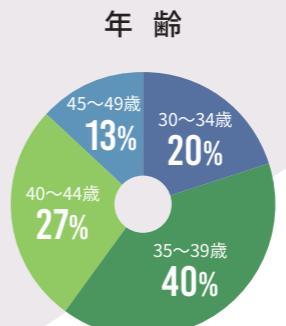
人 数
39名



■ 管理職
■ 係長・主任クラス
■ 一般社員クラス
■ その他

企業派遣生

人 数
15名



■ 管理職
■ 係長・主任クラス
■ 一般社員クラス